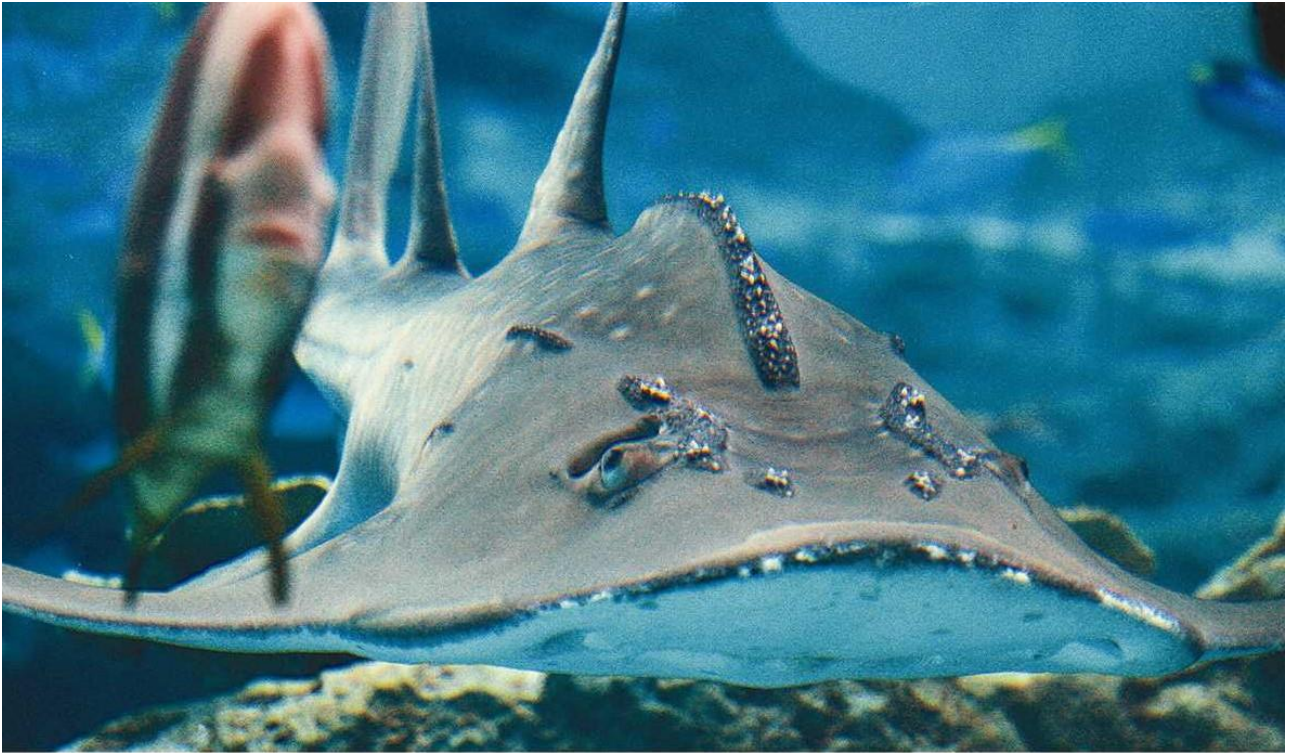


年 組 名前

2022年1月17日付市民版他



女王様は食いしん坊

▼ シノノメサカタザメ ノコギリエイ
目シノノメサカタザメ科。西太平洋や
インド洋などの暖かい海の沿岸に生息し、日
本周辺では主に沖縄以南で見られる。目の横
や頭にとげの列がある。やすりのような上下
の歯がW字形に組み合わさり、カニや貝をす
りつぶして食べる事ができる。

写真・桜井 泰
文・今井智文

丈夫な歯で餌のアジやイカを毎日二食べ
ちやうわ。七年前、食事に夢中のみ、水
槽にいた猛毒のフグをのみ込んで死にかけた
ことがあるの。食いしん坊もほどにしな
きゃね。

正面から見るとまるで宇宙船みたい？ 私
は沖縄の海から来た、サンゴ礁大水槽の女王
よ。体長二・二尺、体重一三〇キ。シャチや
イルカには負けるけど、名古屋港水族館の魚
類で一番大きいのが私。
サメって名前だけど、実はエイの仲間。サ
メは体の横、私たちエイは体の下にえらの穴
があるの。尾びれを左右に振って泳ぐ姿がサ
メにそっくりだから、間違えられちゃったっ
てわけ。

シノノメサカタザメ



36

@名港水族館

※ 大人の人に記事を読んでもらって考えましょう。

問い：シノノメサカタザメはエイの仲間ですが、なぜサメとまちが
えられるのでしょうか。

Blank rounded rectangular box for writing an answer.